



四月の星の空

(南 半)

獅子は今正に子午線に追つて、其首星レガルスは全天の主人顔をしてゐる。

乙女は其の左から之れを追ひ、牧夫もあまに續く。

南天に蜿々み全身を横たへる海蛇、コップ鳥など——

皆之れば、地上世界の百花と共に、「春」を象徴する宇宙相である。

冬の天を我が物顔に誇つてゐたオリオンと大犬小犬たちは力なく西へ西へ

と降り行く。



ケンブリチ大學チャペルに立つニウトン像